あなたの一票が、
能登の復興を後押しします。


人流と物流拠点の七尾港

ポート・オブ・ザ・イヤー
2026

ポート・オブ・ザ・イヤー2026とは

港湾の利活用やみなとまちづくりなどの各種の港湾活動や、港に関する話題づくりにその年で最も優れた取り組みを行い、我が国の港湾・臨海部の活性化に貢献した港湾を選定し、「みなとの元気」を高めた港湾が、ポート・オブ・ザ・イヤーとして表彰されます。



港がつなぐ、復興への希望。

令和6年能登半島地震により、能登の7つの港（七尾港、和倉港、穴水港、宇出津港、小木港、飯田港、輪島港）は大きな被害を受けました。
現在、各港では施設の復旧とともに、物流機能の確保や漁業・観光など地域のなりわいの再生が進められています。また、祭りやイベントの再開により、港は再び人々が集う交流と賑わいの拠点となっています。

港から生まれる活力が、能登の復興を支えています。
能登の港への応援の一票をお願いします。


復旧された護岸の背後で
旅館再建が進む　和倉港


復旧資材の輸送に不可欠な
飯田港


災害廃棄物の搬出拠点となった
穴水港


地域の生業拠点となる 小木港


新たな交流広場が創出された
輪島港
平面化により
賑わいエリア創出


迫力ある祭りで賑わいを
取り戻す 宇出津港

能登の7つの港　七尾港・和倉港・穴水港・宇出津港・小木港・飯田港・輪島港

スマートフォンから簡単投票！

STEP 1
QRコードを
読み取る

STEP 2
必要事項を入力
・氏名
・メールアドレス
・投票するみなと名
・選定理由　など

STEP 3
「能登の港」と
入力して投票！

所要時間　約2～3分

投票はこちら

https://www.phaj.or.jp/POTY/

投票締切

令和8年
11月30日(月)まで

●お一人様１票
●スマートフォンからも投票できます
●ご家族・ご友人への周知も歓迎します

選定理由　記載例

投票フォームの「選定の理由」の記載例です。
投票への参考にしてください。

・能登の復旧・復興に役立っているから。
・震災からの復旧・復興を支えているから。
・復興のシンボルとして活力を創出しているから。
・物流・漁業・観光を支え、地域に貢献しているから。
・人々が集う交流と賑わいの拠点となっているから。
・港から生まれる活力が、能登の未来につながる。

